

令和7年度 前期理解度テスト1試験問題 解答  
 科目名 Javaプログラミング1  
 担当教員 石原真紀夫  
 実施日付 6月03日（火）5限目（1組2組合同C棟B1F）  
 持ち込み 禁止

情報工学科 年 組 学籍番号  
 氏名

点/100点

【問1】演算子の動作に関する次の設問に答えなさい。〔各2計40〕

設問1 変数を次のように宣言して初期化した。

```
int ans=-1, a=1, b=2;
```

次の各文を実行した後の変数 ans の値を答えなさい。

- (1) ans = ans;
- (2) ans = a + 0;
- (3) ans = b \* b;
- (4) ans = b - a;
- (5) ans = (a - b) - a;

設問2 変数を次のように宣言した。

```
int a;
```

次の各文を実行した後の変数 a の値を答えなさい。

- (6) a = (5 - 3);
- (7) a = (int)4.5;
- (8) a = (int)2.1;
- (9) a = ((int)(2.8 \* 2));
- (10) a = (int)(((int)5.7)+3.3);

設問3 変数を次のように宣言して初期化した。

```
int ans=-1, a=2, b=1;
```

次の各文を実行した後の変数 ans の値を答えなさい。

- (11) a = ans = b;
- (12) ans += b;
- (13) ans++;
- (14) ans += (ans + b);
- (15) ans \*= ans;

設問4 変数を次のように宣言して初期化した。

```
int a=2, b=3;
```

次の各文を実行した画面出力（true または false）を答えなさい。

- (16) System.out.println(a != a);
- (17) System.out.println((a + b) < 5) == true);
- (18) System.out.println(a < b);
- (19) System.out.println((b % 2) != 0);
- (20) System.out.println((a = b) == 2);

■解答欄

01	-1	02	1	03	4	04	1
05	-2	06	2	07	4	08	2
09	5	10	8	11	1	12	0
13	0	14	-1	15	1	16	false
17	false	18	true	19	true	20	false

【問2】加算と減算演算子を用いた次の各コードを実行した画面出力を答えなさい。加算と減算演算子は同じ優先順位で左結合の演算子です。コンパイルエラーの時は「エラー」と解答欄に答えなさい。〔各2計14〕

- (1) System.out.println("福岡"+"県");
- (2) System.out.println("福岡+県");
- (3) System.out.println("福岡県");
- (4) System.out.println("813"+"-"+"0025");
- (5) System.out.println(813-0025);
- (6) System.out.println("813-0025");
- (7) System.out.println(813-25);

■解答欄

01	福岡県	02	福岡+県	03	福岡県	04	813-0025
05	792	06	813-0025	07	788		

【問3】変数を次のように宣言して初期化した。

```
int a=5;
```

次の各コードを実行した画面出力を答えなさい。ここでコード中の改行やスペースなどは一部取り除いています。何も出力されない場合は「×」を解答欄に答えなさい。〔各2計20〕

- (1) if(a>2)System.out.print("A");
- (2) if(a!=2)System.out.print("B"); else System.out.print("C");
- (3) if(true)System.out.print("D"); System.out.print("E");
- (4) if(a!=a)System.out.print("F");
- (5) if(true){if(false)System.out.print("G");} else System.out.print("H");
- (6) System.out.print(0.5 \* 3);
- (7) System.out.print(5 / 3);
- (8) System.out.print(010);
- (9) System.out.print(0x0F);
- (10) System.out.print(true);

■解答欄

01	A	02	B	03	DE	04	×
05	×	06	1.5	07	1	08	8
09	15	10	true				

【問4】リテラルは、コード上での値の表現方法です。次の各リテラルの種類を選択肢から選び、それぞれ記号で答えなさい。〔各2計16〕

- (1) 0x00
- (2) "1"
- (3) -1
- (4) 2.5e-1
- (5) '1'
- (6) 1.25
- (7) 01
- (8) "true"

■選択肢

- A.文字リテラル B.文字列リテラル C.整数リテラル  
 D.浮動小数点数リテラル E.論理値リテラル

■解答欄

01	C	02	B	03	C	04	D	05	A
06	D	07	C	08	B				

【問5】次はキーボードから日本時刻（0~23）〔int 型〕を入力し、フィンランド時刻（日本時刻 - 6）を画面に表示するコードです。同日の場合は「同日〇〇時です」、前日の場合は「前日〇〇時です」と表示し、〇〇部は0~23の整数とします。空欄を適切に埋めてコードを完成させなさい。〔10〕

■実行例1

日本時刻からフィンランド時刻を求めます。

日本時刻（0~23）を入力してください。

15

同日 9 時です。

■実行例2

日本時刻からフィンランド時刻を求めます。

日本時刻（0~23）を入力してください。

2

前日 20 時です。

■コード

```
import java.io.*;
class Intermediate5{
    public static void main(String[] args) throws IOException{
        BufferedReader br;
        br = new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
        System.out.println("日本時刻からフィンランド時刻を求めます。 ");
        System.out.println("日本時刻（0~23）を入力してください。 ");
        int jpn_time = Integer.parseInt(br.readLine());
        int fin_time;
```

```
        fin_time = jpn_time - 6;
        if(fin_time < 0)
            System.out.println("前日" + (fin_time + 24) + "時です。 ");
        else
            System.out.println("同日" + fin_time + "時です。 ");
    }
}
```

}

※大・小文字などのスペルミスやインデントがないなど読みにくい場合は減点対象です

お疲れ様です!!  
 ★授業改善に関する別紙アンケートにご回答をお願いします★